

- 平成22年6月1日から平成28年10月31日まで岡山大学病院において腎腫瘍に対するCT透視ガイド下生検を受けた方へ -

「CT透視ガイド下の腎生検の検討」へご協力をお願い

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究機関の長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究科長 那須 保友
岡山大学病院
病院長 榎野 博史

研究責任者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻腫瘍制御学講座放射線医学分野
教授 金澤 右

1. 研究の概要 (研究の背景、目的及び意義)

腎腫瘍は画像だけで必ずしも良性、悪性の診断をつけることができません。その際に我々は体の外から針を刺して組織を採取する生検を行い診断しています。今回当院で行われたCT透視ガイド下腎生検の結果を評価し、その有効性、安全性、診断できない場合の関連因子を調べたいと思っています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

平成22年6月1日から平成28年10月31日まで岡山大学病院において腎腫瘍に対するCT透視ガイド下生検を受けた方約200人を対象とします。

2) 研究期間

平成28年12月2日 ~ 平成30年3月31日

3) 研究方法

当院にて腎腫瘍に対してCT透視ガイド下生検を受けられた患者さんにおいて、これらの手技の内容や成績をカルテ情報から調査します。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、診療録から抽出した情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し、連結可能匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 情報の保存及び廃棄の方法、二次利用

本研究に使用した情報は研究終了後5年間、岡山大学放射線科医局内の保管庫内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間終了後は電子情報はコンピューターから削除しその他の情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料を入手または閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、この研究におけるあなたの個人情報等の開示はあなたが希望される場合に行います。

この研究の結果はあなたの個人情報が分からない形にして学会、論文で発表しますのでご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、平成29年1月31日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 放射線科

講師

生口俊浩

電話：086-235-7313（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-235-7316